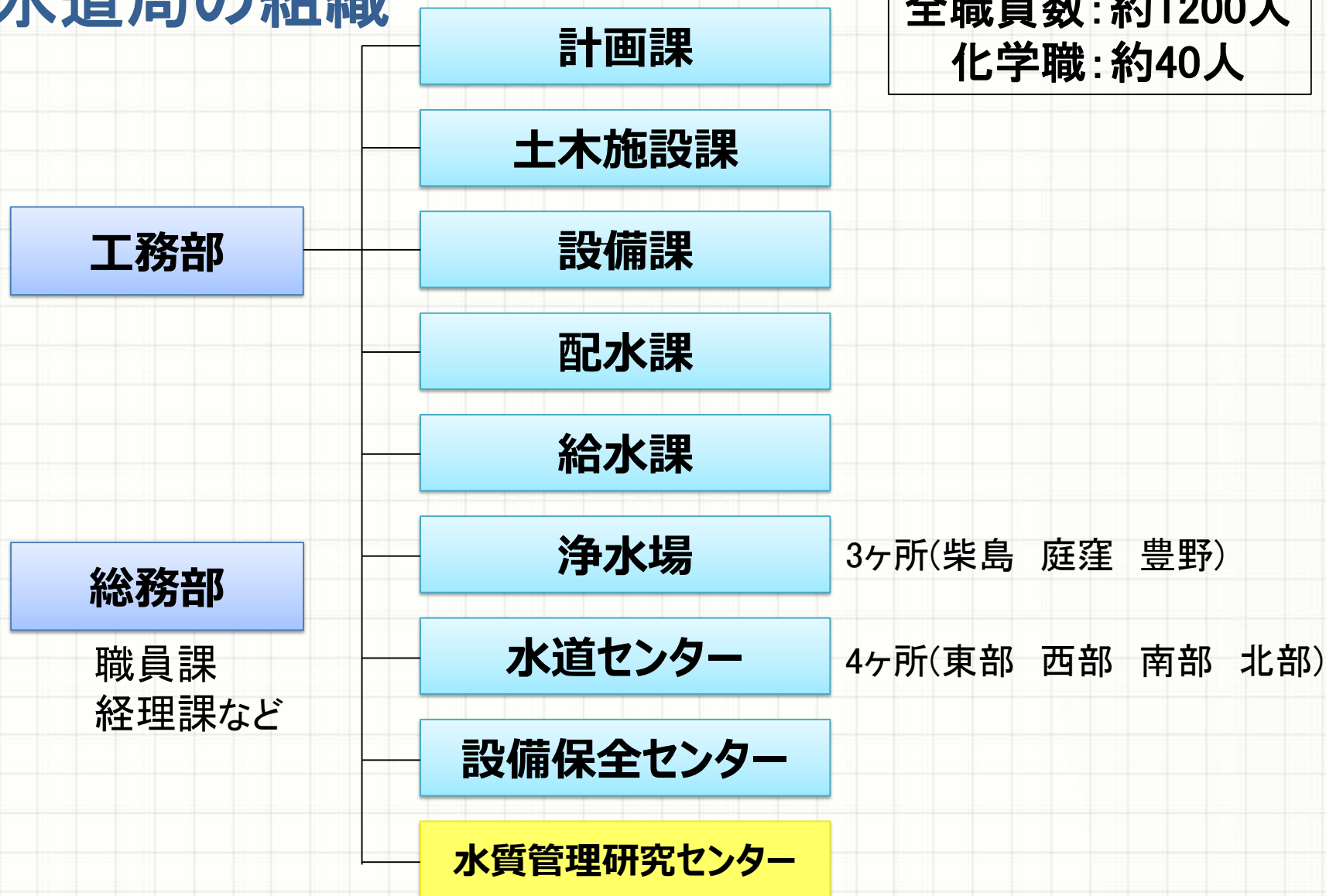




化学職の業務(水道局)

水道局の組織

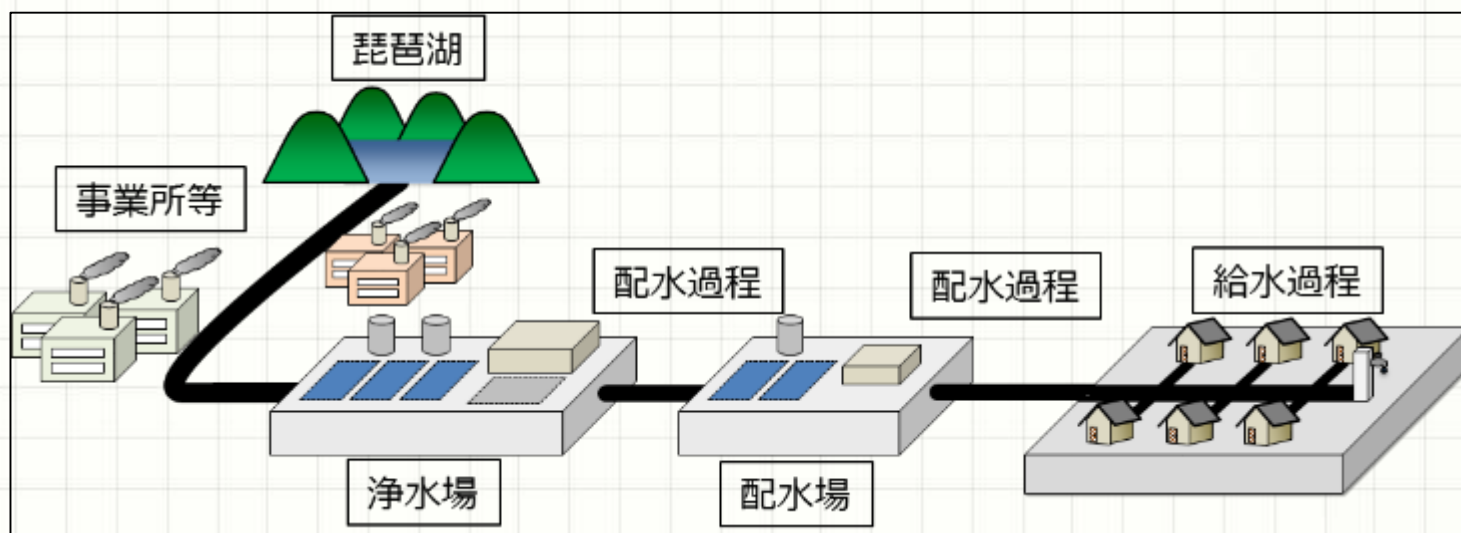
全職員数: 約1200人
化学職: 約40人



化学職員の多くは水質管理研究センターで業務を行います

水質管理研究センターの主な業務

- 水源の水質監視
- 浄水場の水質管理
- 市内給水栓の水質管理
- 浄水処理に関連する調査研究



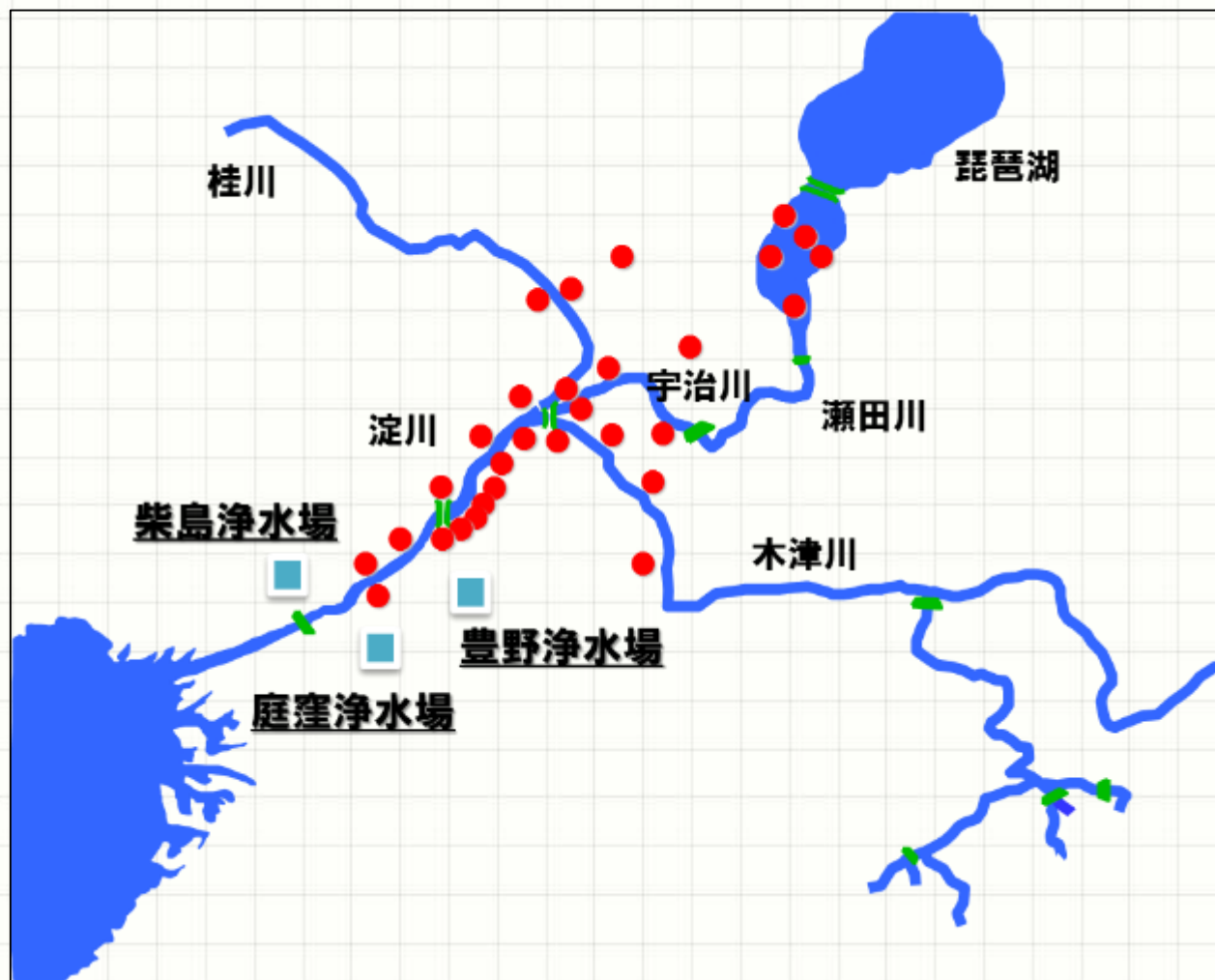
水源から市内給水栓に至るまでの一連の水質を検査します

大阪市の水道水源及び浄水場



大阪市は3つの浄水場を保有しており、
良質な水道水を安定的に大阪市内へ供給しています

水源の水質監視



監視地点(30地点)

- 琵琶湖
- 宇治川
- 木津川
- 桂川
- 淀川
- 淀川中流域支川
- 下水処理場放流水
- 工場排水

水道水の原料となる水源の水質に異常が無い事を確認します

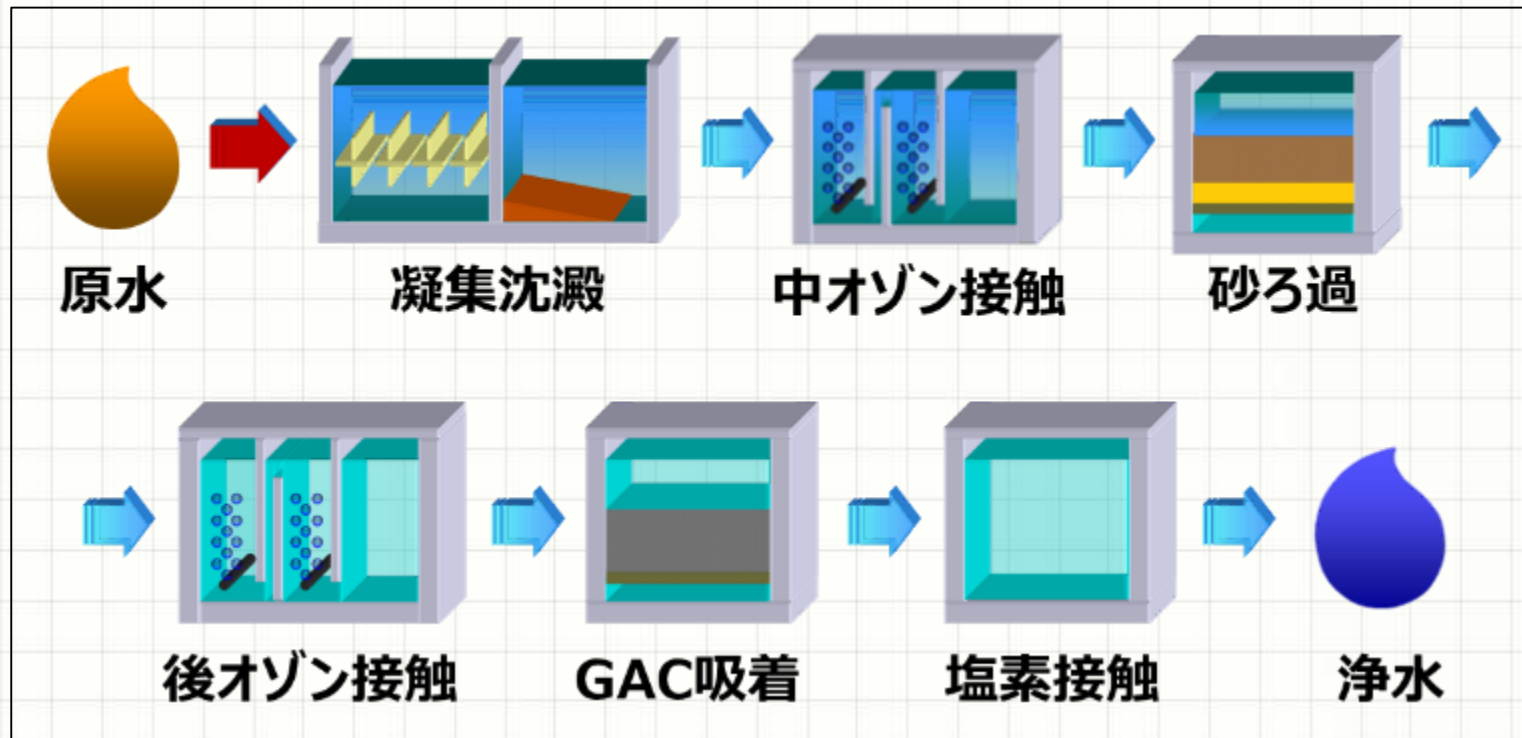
水源の試料採水の様子



現場で採水を行い、持ち帰った試料を検査します

浄水場の水質管理

浄水プロセス(大阪市)



浄水場の各処理工程の水質を検査し、適切な処理が行われている事、出来上がった水道水が安全である事を確認します

水質検査の様子



複数の職員で協力して検査を行います